

TIU全学DPに基づく基礎力

経済学部が求める基礎力

①知識・理解

②思考・判断

③関心・意欲

④態度・規律

⑤技能・表現

⑥総合性

⑦専門性

⑧企画立案力

ディプロマ・ポリシー (DP):

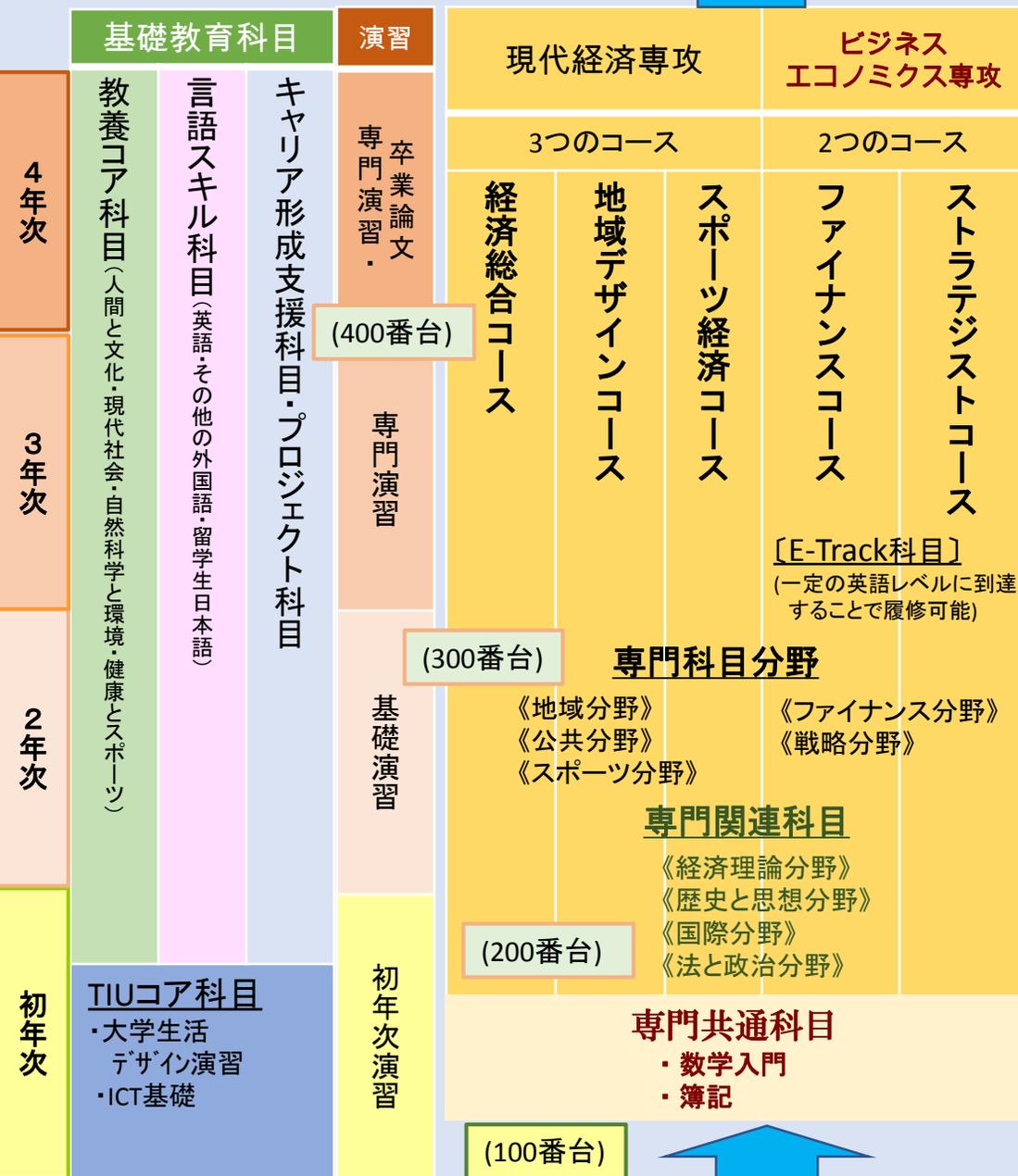
経済学部経済学科は、全学 DP で示す 5 つの基礎力を修得し、学則に定める所定の卒業要件を満たし、下記の能力を修得した者に学士（経済学）の学位を授与します。

1. 経済社会のさまざまな現場で、経済学の知識・理解を応用し、総合的な思考力・判断力を活用して活躍の場を見いだすことができる。
2. 現実の諸問題を経済学の学修から得た専門分野の分析力を活用して解決することができる。
3. 最適な戦略や政策を立案することができる。

カリキュラム・ポリシー (CP):

経済学部経済学科では、全学CPを共通基盤とし、その上に、経済社会のさまざまな現場において、論理的に考え、問題解決を図る実践力を備えた人材の養成を目指したカリキュラムを設定します。

1. 初年次に学修の基礎を修得するための科目を配置し、基礎から専門へ体系的に学ぶ。
2. 専門課程では、学生の関心・進路に応じたテーマを中心に学べる「複数の履修コース」を設ける。
3. 現代経済専攻では、
 - ① 経済学の基礎知識修得を基に、経済の多面的な理解と、広範な知識・スキルを身につける。
 - ② 自らの関心にもとづいて、様々な分野から自由に履修することができる<経済総合コース>、スポーツ分野・地域・公共分野からそれぞれ重点的に学ぶ<スポーツ経済コース>および<地域デザインコース>を設定。
4. ビジネスエコノミクス専攻では
 - ① ビジネス社会で必要な経済学的思考や戦略的思考を身に付け、実践の場において活用できることを目指す。
 - ② 金融に関する先端的な知識と問題解決能力を身につける<ファイナンスコース>、社会の様々な場面で、目標達成のために必要な戦略や政策を立案できる能力を鍛える<ストラテジストコース>を設定。



アドミッション・ポリシー (AP):

経済学部経済学科では、大学の建学の精神と教育理念および本学部・学科の教育方針に賛同し、次の素養と意欲をもつ学生を求めます。

1. 大学での学修および活動に積極的に取り組む意欲と行動力を有する。
2. 高校での授業および活動などを通じて、基礎的な学力と基本的な学修態度を身につけている。
3. 幅広い基礎知識や経済学的思考を、経済社会のさまざまな現場において活用したい意欲を有する。
4. ビジネスの現場で必要な論理的思考や戦略的思考とそれらの活用方法を身に付けたい意欲を有する。